

令和8年度 学生専用ハイビスカスSOBE 入居学生募集要項

1. 所在地

学生専用ハイビスカスSOBE

鉄筋コンクリート地上8階建て 定員34人(全室個室1人部屋・男女フロア別)
〒900-0023 沖縄県那覇市楚辺1丁目5番19号(那覇地方法務局前)

交通

- | | |
|------------|-------|
| *那覇高校前バス停 | 徒歩5分 |
| *モノレール壺川駅 | 徒歩10分 |
| *那覇バスターミナル | 徒歩15分 |

2. 募集定員 20名程度

専門学校の場合「認可校」で、かつ専攻コースが「専門課程」が条件です。

3. 入居資格

入居を志望する者は、次の各号に掲げる要件を備えていなければなりません。

- (1) 沖縄県出身者で、陸路で通学することが困難な者であり、大学、専門学校等に在学する学生又は入学予定者であること。
- (2) 経済的理由により居住事情に困窮している者です。

4. 入居期間

原則各学校が定める最終修業年限時までとします。

大学編入や大学院進学等の場合、理事長の判断のもと条件付きで1年間の更新ができます。

5. 申込手続

申込期間内に、次の(1)～(5)の書類(各1通)を提出してください。郵送の場合は申込期間最終日必着とします。

- (1) 募集要項添付の「入居申込書」(※手書きです)
- (2) 父母等の令和6年度もしくは令和5年度の所得証明書(市町村長発行)
※無職の場合も必要です。
- (3) 住民票抄本のみ(学生ご本人) ※住所以外の記載は不要です。
- (4) 入学する学校等の合格通知書の写し
(未発表の場合は、確定後速やかに提出してください。)
- (5) 在学証明書 ※現在、専門学校、大学に在学中の方のみ。

※募集要項の請求

「入居申込書」は、「ハイビスカスSOBE」ホームページからダウンロード・印刷できます(無料)。

6. 申込期間

令和7年10月1日(水) から 令和7年12月5日(金)までとします。
ただし、空室が出た場合は随時受け付けます。

※受付は、先着順ではございません。

※申込期間・入居期間終了後も、お問い合わせいただき空室があれば随時申込可能です。

7. 選考方法

入居者の選考は、書類審査にて行います。

8. 入居内定

令和7年12月19日(金)までに、入居の可否を内定し、文書で通知します。

9. 入居手続き

入居内定者は、**令和8年3月13日(金)までに**事務局に次の書類を提出及び、入居費用を入金してください。各種資料提出や入居費用振込みの確認ができましたら、順次入居決定通知文書等を送付いたします。

(1) 入居誓約書

※(1)の用紙は入居内定通知書に同封し発送いたします。

※郵送は上記日程必着で、申込書類等は一切返却できませんのでご了承ください。

※入居生選考審査、事務連絡業務以外の目的に利用することはありません。

(2) 入居費用

※11. 確認事項(1) 入居費用①入居時にかかる費用に記載されています。ご確認の上、期限内に指定の口座へ入金ください。

【書類の提出先及びお問い合わせ】

〒900-0029 那覇市旭町113番地1
沖縄県市町村職員研修センター2階ハイビスカスSOBE 事務局 宛
(封筒に「入居申込書類在中」と記入。)
連絡先:098-867-7600 FAX:098-860-9251

10. 入居日

令和 8 年 3 月 30 日（月）からの予定です。

※入居時に、部屋の説明と鍵・インフォメーションを渡します。

※入居決定通知書が届き、入居日が決まったら連絡先までお電話もしくは、HPのお問い合わせよりメールにてご連絡ください。

11. 確認事項

(1) 入居費用

①入居時にかかる諸費用

(ア)入居保証金 60,000 円(補修費清掃費等清算後、退去時返還)

(イ)家賃 4月分 30,000 円

注：「ハイビスカスSOBE」は全個室(ワンルーム型)で食事の提供はありません。

注：(ア)及び(イ)については、令和8年3月13日（金）までに入金してください。なお、上記期日までに入金の確認が出来ない場合、入居取消となります。

②月ごと

(ア)家賃 月額 30,000 円

(イ)別途、各種光熱費は自己負担となります。

(2) その他

①入居生以外の者との面会は指定された方法・場所でおこない、部屋に入れない・泊まらせないが厳守です。

②同じく入居生も他の入居生の部屋には入れません、泊まれません。

③入居申込提出後に、入居を希望しなくなったときは、直ちに当協会に電話にて連絡して下さい。

【学生専用ハイビスカスSOBEの目的・沿革】

公益財団法人沖縄県市町村振興協会は、「夏のサマージャンボ宝くじ」と「ハロウィンジャンボ宝くじ」の売り上げを活用し運営している団体です。

その財源を利用して、沖縄の離島及び本島の遠隔地出身者の教育に係る経済的負担を軽減し、自宅からの通学が著しく困難で、「ハイビスカスSOBE」から通学が可能な大学等に進学する学生の居住を支援するため、令和 6 年 4 月 1 日より「ハイビスカスSOBE」を運営しています。